

2020 年度版 現代葬儀白書

～葬儀が縮小傾向、生前準備の内容に変化～

葬儀費用総額が初の 100 万円台（平均 186.1 万円）
葬儀参列者数が 99 人以下 8 割超（平均 63.4 人）

冠婚葬祭互助会の(株)くらしの友〔本社：東京都大田区西蒲田 8-2-12、社長：伴久之〕は、1977 年より実際に葬儀を執り行った人の実態、意識を探る調査を実施し、「現代葬儀白書」として発表してきました。今回は、前回調査の 2015 年から 5 年ぶりの調査になりました。葬儀費用総額の平均が初めて 100 万円台まで減少、参列者 99 人以下の葬儀が 8 割を超える結果となりました。葬儀の規模は 1993 年をピークに縮小しています。

生前準備にも、変化の兆しが見えています。2015 年調査と比べて故人を交えた生前相談が微増しました。さらに終活を行っていた故人のうち「自分の葬儀費用の用意」していた人の割合が約 10%増加するなど、生前準備の内容が変化してきています。

（「現代葬儀白書」調査は、1977 年、80 年、83 年、87 年、90 年、93 年、96 年、99 年、2010 年、15 年に実施しています）

— 目次 —

調査結果の要約(サマリー)、調査概要	2 ページ
回答者の属性	3 ページ
調査内容の見出し	4 ページ
調査データ	5～19 ページ

【 本件に関するお問い合わせ 】

株式会社くらしの友 担当：杉本 TEL：03-3735-5357/FAX：03-3735-3595

Mail：h.sugimoto@kurashinotomo.jp